

福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員

福井みな子



令和元年第4回定例会は、12月20日(金)に閉会し、採決の結果全ての議案が可決されました。市長提出議案は給与に関わる議案をはじめ、多くが総務常任委員会で審査されました。



公共施設の使用料・手数料が改定されます



市長提出第72号では、昨年10月からの消費税増税に伴う、公共施設の使用料・手数料の改定案が示され、可決しました。令和2年4月1日から施行されます。

＜条例改正の基本ルール＞

- 消費税及び地方消費税の引上げ分を使用料・手数料等に適正に転嫁する観点から当該消費税引き上げ分を料金に反映。現行料金×110/108 (10円未満の金額を切り捨て)
- 利用者と非利用者の負担の公平性を確保。コストと現行料金が2:1以上の場合、現行料金×1.2の金額とする。

芦屋市の公共施設の使用料・手数料は平成9年から20年間、変更がありません。2014年に消費税が8%に変わり、社会を取り巻く情勢が大きく変化するなか、一度も見直しが行われなかったことは大きな問題であると言わざるを得ません。公共施設の利用者と非利用者における負担の公平性とさらなる公共福祉の充実の観点から、以下の内容の附帯決議が付されました。

- ①次回の使用料・手数料の改正については、抜本的な見直しを行うこと
- ②使用料・手数料等の改正は、令和5年4月1日までに適正化できるように取り組み、定期的に検証をして、適宜見直しを行うこと

私からひとこと！

公共施設の利用料収入は施設の維持管理料として使われますが、利用料収入が低く、施設の維持管理コストを大きく上回る場合は、市の一般財源から充当されます。本市の一般会計の約半分は市税でまかなわれており、税には施設の利用者の税金も含まれるので、利用料収入が低い場合は非利用者の負担も増大します。

全国的に「公共施設は行政目的のためにあるので、税金で維持運営をするのは当然」という考え方が一般的です。しかし、それでは非利用者にとって公平ではないということを考慮し、慎重に適正料金を設定することが求められます。今後、施設の利用率を上げる工夫、利用者のニーズに合わせた施設機能の見直しなどが重要です。



12月議会トピック

第1回下水道フェスタが

開催されました

- ◆芦屋市立あしや市民活動センター(公光町)指定管理者が、「特定非営利活動法人あしやNPOセンター」に決定。指定期間は、R2.4.1～R7.3.31

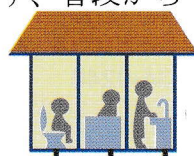
- ◆待機児童数を発表
R1.11.1現在、山手、精道、潮見圏域と市外を合わせて352人であることが発表されました。

- ◆幼保連携型認定こども園(伊勢幼稚園敷地内)設置運営事業者募集要項が示されました。



令和元年11月24日(日)に南芦屋浜下水処理場において、第1回「下水道にふれる 下水道フェスタ」が開催されました。

会場では下水道に関わる展示物をはじめ、下水道に流される様々な紙類の溶解実験、水道メーターに使われるガラスを使用したオリジナルペーパーウェイトを作成するコーナー、そしてマンホールふたをペイントしてタオルや持参のトートバッグに写す「マンホール拓」のコーナーが設けられました。都市基盤インフラの下水道施設は、お風呂やトイレの生活排水など日常生活に密着した下水道を扱っているにもかかわらず、普段から訪れることが少ない施設です。来場者には、楽しみながら下水道について学べる良い機会となったことでしょう。



＜芦屋ビールをご存知ですか？＞

上下水道部と六甲ビール醸造所が共同研究を行い、芦屋川の渓流水を仕込み水に使用した地ビールの醸造、販売をしています。芦屋川の渓流水は高品質で、そのまろやかな口あたりはビールの味わいをより一層引き立てるとのことです。

(取扱店：市内各酒飯店、大丸芦屋店、いかりスーパー等)

今回の一般質問で、芦屋の水道事業について取り上げています(裏面参照)





福井みな子の一般質問

これからの水道事業について

わが国の水道普及率は98%（H29年度末）と非常に高く、国民生活や社会経済活動の基盤として必要不可欠なライフラインです。しかし、高度経済成長期に整備された水道施設は老朽化し、大規模災害時には、漏水事故や長期の断水等のリスクも懸念されています。

令和元年10月に水道法の一部を改正する法律が施行され、水道基盤の強化が明記されました。それに伴い、水道施設の維持管理及び計画的な更新、水道事業の健全な経営、運営に必要な人材確保及び育成等を図るよう求められています。そこで、今回は水道法の改正に関連する質問を行いました。

✧ 私の考え ✧

平成27年厚生労働省発表「水道の耐震化計画等策定指針」では、基幹施設に加え給水装置も耐震性の高いものに更新することが示されました。頻発する災害に備え、100年耐用可能な水道管が新たに開発され、各自治体での導入が進んでいます。本市も、配水管のみならず給水管の耐震化にも積極的に取り組んでいく必要があります。この議会では、給水管の耐震化も進めていくとの前向きな答弁を頂くことができました。



マイナンバーカードについて

マイナンバー制度とは？

マイナンバー制度は、国内に住む全ての人に12桁の番号を割り当て、国や自治体にまたがる個人情報の効率的な確認を可能にする仕組みで、H28年1月から交付が開始されました。その目的は、①国民にとって公平・公正な社会の実現 ②国民の利便性の向上 ③行政（社会保障・税制度）の効率化の3点です。

希望者には、写真付きで身分証明書としても使えるカードが交付され、割り当てられた番号は原則として生涯変わりません。制度開始より3年が経過し、機能強化が進められていますが、なかなか普及には至っていません。

マイキープラットフォーム構想とは？

現在、国は「マイキープラットフォーム構想」を進めています。この構想は、カード内の空き領域など活用し、各個人が所有する公共・民間の様々なカード番号を1枚にまとめようという構想で、例えばマイナンバーカードが図書館などの公共施設や商店街の利用カードとして使用可能になるなどです。また2020年度には各種キャッシュレス決済で25%のポイント還元が受けられる「マイナポイント」というサービスを導入するほか、健康保険証としても利用可能にする方針が打ち出されています。



質問① マイナンバーカードの利活用について、市の考えを問う。

＜回答＞マイナンバーカード取得者と非取得者、それぞれに応じた対応が必要となり、現時点では費用対効果や事務効率の観点から統合の実施を見送ったが、今後の交付率向上の取り組みと合わせて検討すべき課題。将来的には多様な住民サービスで利活用可能と考える。

質問② マイナンバーカードを活用した自治体ポイント導入の可能性を問う。

＜回答＞本市でも健康ポイント事業は実施しているが、マイナンバーカード活用の自治体ポイントの導入は実施に至っていない。



質問① 今後、人口の減少が予測されるが、安定した水道事業経営の確保は万全なのか。

＜回答＞水道事業はH29年度策定の「経営戦略における今後10年間の展望」の中で人口減少に伴う給水収益の減少があるものの、令和2年度から阪神水道企業団の分賦金負担の軽減が見込まれ、奥山浄水場の民間委託化などの業務効率化により、安定的な経営が確保できる見通しである。

質問② 水道事業運営の人材育成への取り組みを問う。

＜回答＞水道協会等の研修や訓練に参加、他団体への派遣等を実施。近年では、日本水道協会全国大会で論文を発表。

質問③ 将来に向けて耐震性・耐久性を備えた配水管や給水管の整備をどのように計画し、実施しているのか。

耐震性や耐久性を備えた配水管は、S52年度以降拡充してきた。また、H26年度からは100年耐用の鉄管を使用している。今後、給水管にも、100年耐用の高密度ポリエチレン管を採用し、耐震化を進めていく。

✧ 私の考え ✧

マイナンバー制度が市民に周知され、市民サービスの向上や行政手続の簡素化につながるよう期待します。以下は、マイナンバーカード申請誘導策の成功例です。

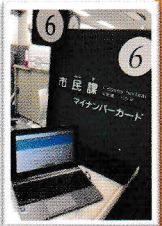
＜新潟県三条市＞図書の貸し出し、避難所の入退所、選挙の投票などの受付、職員の出退勤管理に利用。また、住民情報システムの共同化業務の一機能として導入し、コスト削減に成功。

＜兵庫県三田市＞図書の貸し出しに利用可能。カード登録者には、貸し出し冊数を6冊から10冊に増やす優遇措置。交付率は県内1位。全国7位（11/1現在）。



市民課窓口でマイキーID登録が可能に

マイナポイント利用には、マイナンバーカードを取得し、更にマイキーIDを登録する必要があります。



福井みな子プロフィール

H23年 芦屋市議会議員
初当選。H27年 2期目当選。
第80代芦屋市議会副議長。
H31年 3期目当選。監査委員。

自民党芦屋市議会議員団所属

福井みな子

市政報告No. 35 R2年1月発行
〈事務所〉芦屋市打出町1-13
打出商店街南入口角
TEL&FAX：34-0240

E-MAIL: fukui.minako@gmail.com

ホームページ: <http://www.fukui-minako.com>

編集後記

令和になり初めてのお正月を迎えました。今年は十二支の一番目となるねずみ年です。ねずみはその繁殖力から子孫繁栄、また一説には財力の象徴とも言われ、縁起が良いとされています。

新たな年が希望に満ちた素晴らしい一年になりますようお祈りいたします。



福井 みな子